

特別講演 2

「フレイルと人參養栄湯 ―健康長寿に向けて―」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心身内科学分野 教授

乾 明夫 先生

高齢化の進む我が国において、予防医学の立場から注目されているのが、サルコペニアを基礎としたフレイル（frailty）である。フレイルは補剤の良い適応であり、多成分系を特徴とする漢方は、多様な身体疾患や食欲不振・不安・抑うつ・認知など、心身両面の異常を示すフレイルの治療に威力を発揮するものと期待される。

人參養栄湯は最強の補剤とも称され、がんの緩和医療などに広く応用されてきた。本講演では、健康長寿に及ぼす人參養栄湯の作用とその薬理的メカニズムを、エビデンスをもとにまたアンチエイジングの立場から述べてみたい。